

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

参考値

(データ集約 : 6/16)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約1.3km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時	2015年6月15日 1 採取中止		2015年6月15日 1 採取中止		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

1 悪天候により採取中止

海水核種分析結果<2/2>

(データ集約：6/16)

採取場所 (地点番号)	福島第二 北放水口付近 (T-3) (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		請戸港南側(T-6) (5,6号機放水口から北側に約5.5km地点)				炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	2015年5月12日		2015年5月12日				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	0.0080	0.00	0.013	0.00	/	/	60
Cs-137 (約30年)	0.031	0.00	0.055	0.00	/	/	90
H-3 (約12年)	ND(0.33)	-	ND(0.36)	-	/	/	60,000
全	ND(20)	-	ND(18)	-	/	/	-

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 Cs-134, Cs-137については、2015年6月10日公表。
 NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(評価)

今回測定した試料からはH-3, 全 放射能は検出されなかった。

海水核種分析結果 < 1/2 >

(データ集約 : 6/16)

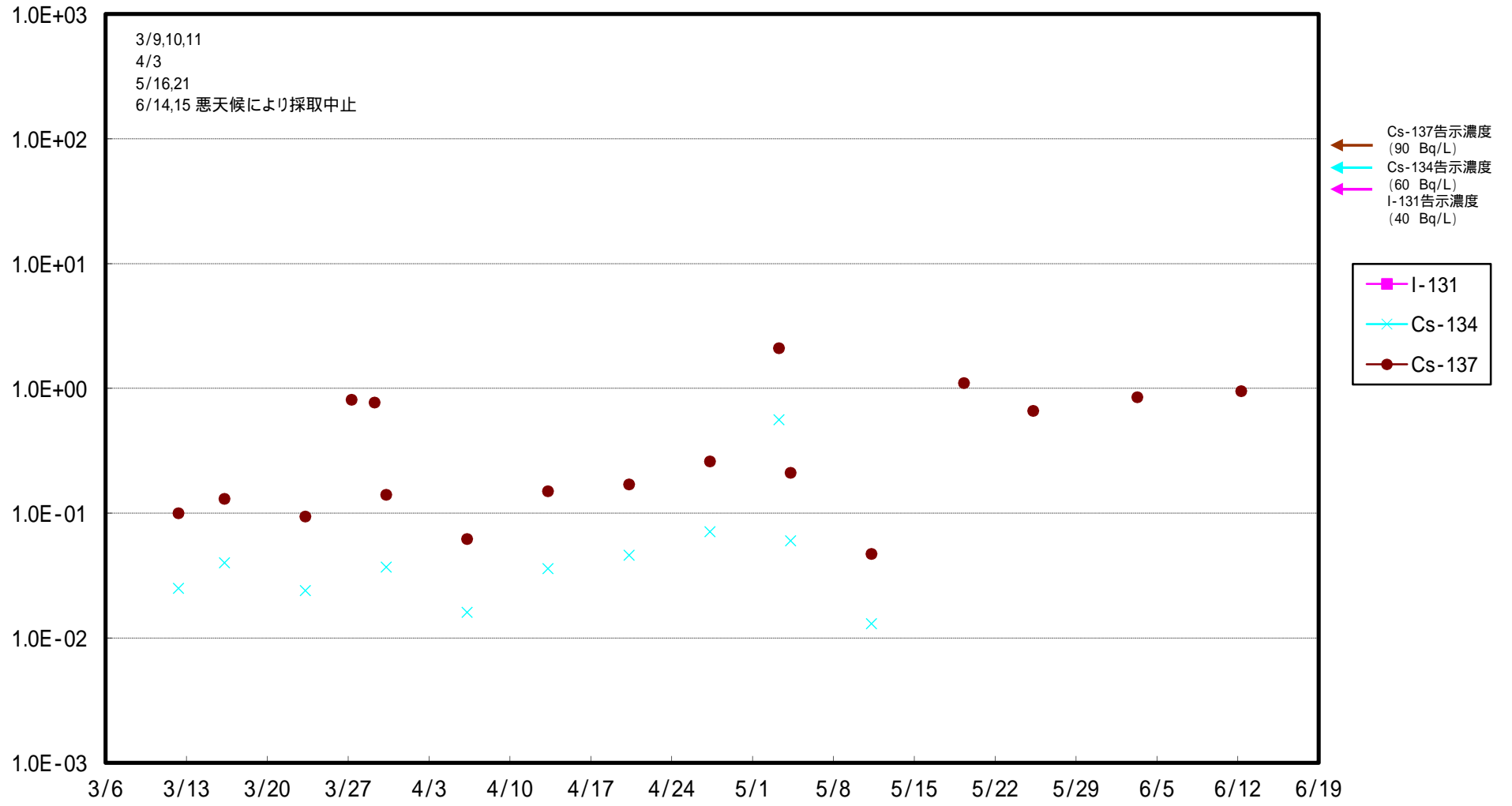
採取場所 (地点番号)	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に 約30m地点)(T-1)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約1.3Km地点)(T-2-1)		/		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日	2015年5月4日		2015年5月4日		/	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND(0.65)	-	ND(0.64)	-	/	/	40
Cs-134 (約2年)	ND(0.61)	-	ND(0.71)	-	/	/	60
Cs-137 (約30年)	ND(0.70)	-	ND(0.74)	-	/	/	90
H-3 (約12年)	2.1	0.00	ND(1.5)	-	/	/	60,000
全	ND(2.0)	-	ND(2.0)	-	/	/	-
全	12	-	12	-	/	/	-
Sr-90 (約29年)	0.33	0.01	ND(0.011)	-	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については、2015年5月5日公表。H-3については、2015年5月8日公表。
 NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

(評価)

H-3, 全 放射能, Sr-90が検出されており、今回の事故による影響と考えられるが、H-3, Sr-90の濃度は、告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

福島第一 5,6号機放水口北側 海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 南放水口付近 海水放射能濃度 (Bq / L)

